

Information News 第282号

いつも大変お世話になっております。ハウス食品分析テクノサービスでございます。

2023年9月2日～2023年9月8日の期間に、関係省庁から発表された食品に関連する情報をWebサイトより抜粋し、お届け致します。日々の活動のお気付きになれば幸いです。

バックナンバーは、弊社ホームページにも掲載しております。

<https://food-analab.jp/news/index.html#back-number>

★分析テクノからのお知らせ★★

官能評価（1基準ABC評価）の受託を開始いたしました

弊社ではこの度、官能評価（1基準ABC評価）の受託を開始いたしました。

製品特徴やコンセプト等から、評価したい一つの基準を決め、有資格者5名以上、3段階（ABC）で比較品との優劣の評価や、好ましさの評価を実施致します。

また、評価者のコメントもご報告いたします。既存メニューの官能評価と比べ、短納期での実施が可能です。

試験品3検体から承ります。詳細はお問合せください。

★★分析テクノからのお知らせ★★

<厚生労働省>

● 輸入食品に対する検査命令の実施

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_35022.html

・ 健生食輸発 0906 第1号「食品衛生法第26条第3項に基づく検査命令の実施について」（ベトナム産カラマンシーのプロフェノホス及びドリアンのプロシミドン並びにインドネシア産コーヒー豆のイソプロカルブ）

<https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/001143008.pdf>

⇒ベトナム産カラマンシー及びその加工品からプロフェノホスが検出され、検査命令となっています。

ベトナム産ドリアンからプロシミドンが検出され、検査命令となっています。

● 健生食輸発 0906 第2号「令和5年度輸入食品等モニタリング計画」の実施について（インドネシア産コーヒー豆のイソプロカルブ、パキスタン産ごまの種子のクロールピリホス、オランダ産いちごのブピリメート並びにベトナム産カラマンシーのプロフェノホス及びドリアンのプロシミドン）

<https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/001143041.pdf>

● 健生食輸発 0907 第1号「令和5年度輸入食品等モニタリング計画」の実施について（台湾産さといものパクロブトラゾール）

⇒以下の畜水農産食品及びその加工品について、検査頻度が変更されています。

インドネシア産コーヒー豆のイソプロカルブ：検査命令⇒30%（緩和）

パキスタン産ごまの種子のクロールピリホス：30%⇒通常（緩和）

、オランダ産いちごのブピリメート（製造者、製造所、輸出者及び包装者がFRESHCLUSIVEのものに限る。）：

30%⇒通常（緩和）

ベトナム産カラマンシー及びその加工品のプロフェノホス：30%⇒検査命令（強化）

ベトナム産ドリアンのプロシミドン：30%⇒検査命令（強化）

● 健生食監発 0906 第1号「英国から輸入される牛肉等の取扱いについて」

<https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/001143620.pdf>

● 健生食監発 0906 第2号「英国から輸入される牛肉等の取扱いについて」

<https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/001143637.pdf>

● 食品衛生に関する監視指導の実施に関する指針の一部を改正する件（案）に関する御意見の募集について

<https://public-comment.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495230155&Mode=0>

<農林水産省>

● EUの輸入規制撤廃を契機に EU向け輸出支援を強化します！

https://www.maff.go.jp/j/press/yusyutu_kokusai/chiiki/230904.html

⇒既に2022年5月から設置されているパリでの活動に加え、今後はブリュッセルにおける規制情報の収集・発信などの活動も強化し、EU向け輸出の更なる拡大を図ります。

● 「食から日本を考える。NIPPON FOOD SHIFT FES. 東京 2023」を開催！

<https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/anpo/230905.html>

開催日程：令和5年9月23日～24日 11時から17時まで

開催場所：東京丸の内エリア（丸ビル1階マルキューブ・丸の内仲通り）

<厚生労働省 食品衛生申請等システム掲載の回収情報>

https://ifas.mhlw.go.jp/faspub/IO_S020501.do?Action=a_seaAction

【食品衛生法違反（おそれ含む）】

微生物	3件
和生菓子：カビ発生	
加工魚介類：カビ発生	
煮物類：社内基準値超過	
異物	3件
プレミックス類：粉末抹茶を主体とする植物片	
生鮮肉類：金属片	
リキュール：ガラス片	
販売／保管温度	2件
肉製品：2℃以下⇒17℃で販売	
乳酸菌飲料：10℃以下⇒17℃で販売	
品質異常	2件
寿司：品質不良	
ドレッシング：殺菌不良	
包材	1件
ウイナーコーヒーゼリー：包材不良	
農薬／動物用医薬	1件
ベトナム産冷凍カラマンシー：プロフェノホス	
添加物	1件
中華麺：プロピレングリコール	
その他	9件
グミ：指定薬物 THC 系物質群（テトラヒドロカンナビバリンなど）含有 8	
リキュール：指定薬物 THC 系物質群（テトラヒドロカンナビバリンなど）含有 1	
計	22件

【食品表示法違反（おそれ含む）】

アレルギー	12件
消費／賞味期限の誤記・欠落	9件
その他	2件
ショコラテリーヌ：賞味期限書き換え	
めかじき：要加熱品を刺身用として販売	
計	23件

★★弊社HPの分析項目アクセスランキング★★

期間	1位	2位	3位	4位	5位
8/27-	官能／物性	異物	アレルギー	栄養／機能	農薬／動薬

8/20-	官能／物性	異物	農薬／動薬	栄養／機能	汚染／有害
8/13-	官能／物性	異物	農薬／動薬	栄養／機能	汚染／有害

↓食物アレルギー検査ページはこちらです↓

<https://food-analab.jp/service/allergens.html>

★★

※本メールは、過去に弊社にご依頼を頂いたり、お名刺交換をさせていただいたお客様に配信しております。
本メールがご不要のお客様は、ご一報いただけましたら、次回より配信を停止致します。
※万一、お客様のご所属・ご氏名に誤りがございましたらご一報下さい。速やかに修正致します。

株式会社ハウス食品分析テクノサービス
Mail: info2-hts@housefoods.co.jp

〒284-0033 千葉県四街道市鷹の台 1 丁目 4 番
TEL:043-237-5676 FAX:043-237-2912
URL:<https://food-analab.jp/>
